

1.件名	3.1 中東・アフリカ地域
2.事業名	3.1.3 サウジアラビア・サウジ・アラムコ社工場排水再生利用事業化調査2008(H20)
3.キーワード	サウジアラビア、サウジ・アラムコ社、工場排水、再生利用
4.目的	<p>本調査は、JETRO が一般公募した「石油資源開発等支援事業」として実施された調査事業で、本財団、住友商事(株)及び三菱重工業(株)が共同で実施したものである。</p> <p>近年、サウジアラビアにおいては排水再利用が水不足対策の有力な方法であることが認識されてきている。そのような背景をもとに、本調査においては、サウジ・アラムコ社から要望のあったリヤド製油所を対象に、排水再生処理装置の概念設計、再生水のコスト計算、経済分析、環境・社会面の検討、資金調達の見通しの検討等を行った。</p> <p>その結果、リヤド製油所では、工業用水及び廃水処理費が無料であるため、再生水の経済性は成り立たないが、平均的な生産能力である 30 万バレルのモデル工場を対象にした排水再利用では経済性のあることが分かった。</p> <p>また、環境・社会面でも廃水再利用が何ら問題の無いことが明らかとなった。</p>
5.参照	委託：日本貿易振興機構(JETRO)